

---

**ID:** 148**論文No:** 148**論文名:** 「米国の周波数オークション（1993年の「通信法」改正）」**掲載誌名:****巻:****号:****ページ:**

---

**書名:** 『米国通信法研究会報告書』**発行者名:** 通信機械工業会、米国通信法研究会**発行年:** 1999年**発行月:** 2月**ページ:** pp.127-272

---

**発表・講演等:****ページ:**

---

**単共:** 1. 単著／編／編著 (1.単著／編／編著 2.共著／編／編著)**刊行種別:** 4. その他 (1.単行本 2.大学・研究所紀要 3.学術雑誌 4.その他)**言語:** 1. 日本語 (1.日本語 2.英語)**内容種別:** 2. 学術論文**分野種別:****接近方法種別:** 2. 政策

**概要:** 米国における1993年の通信法改正にもとづく「周波数割当制度」の改革（オークションの導入）について、その背景、内容、結果を説明した。  
前半（II節）では、本世紀初頭における周波数管理制度の成立から、1993年の通信法改正に到るまでの経過を説明した。また後半（III節）では、1993年の改正の結果成立した「周波数オークション制度」の概要、とりわけPCSのために割り当てられた周波数のオークション経過について説明した。また、「周波数オークション制度」の導入について、米国の議会、規制当局（FCC）、行政当局（大統領、NTIAなど）、裁判所、事業者、ユーザ・消費者などが、どのように行動したか、どのようなプロセスで全体の決定が行われたかについても説明することを試みた。なお本論文では、米国について述べることを主眼とし、日米間の制度に関する詳しい比較はおこなっていないが、米国の新旧の制度に関する利点・欠点と、日本の制度の将来の方向について、末尾（IV節）に著者の意見を述べておいた。

**Act-No:** Act-349, ,**備考:** 内容を改訂・拡張し、単行本として刊行予定（時期未定）。